



第二部

中期事業計画（2006年度～2008年度）

～収益基盤の安定化と健全な財務体質の維持～

取締役社長 坂本 吉弘



計画策定の基本方針

事業環境

- ・原油価格、石油製品価格は高値圏で推移

基本事業戦略

- ・「収益基盤の安定化」、「積極的な投資活動」、「健全な財務体質の維持」に重点を置いた事業展開を加速

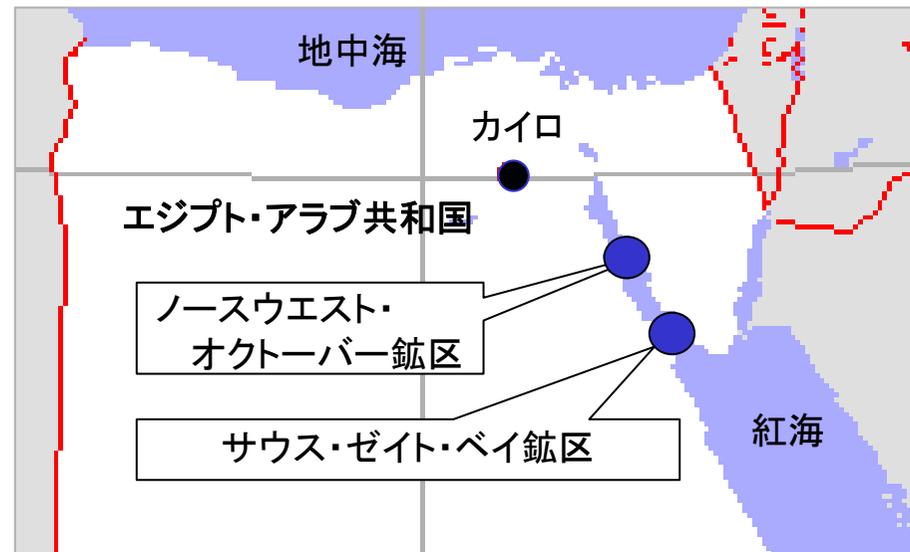
経営目標

- 経常利益200億円超を安定的に確保
- 1000億円規模の投資を展開
- DE レシオ0.8倍を指標に健全な財務体質を維持

事業化推進による収益基盤の構築

- 既存生産事業の維持・継続
- エジプト、イラクの油田開発プロジェクトの事業化推進
- 中東・北アフリカ・中央アジアにおける開発案件、生産能力増強案件の獲得
- その他有望地域における生産案件の権益獲得

⇒ 08年度 原油換算生産量
3万B/Dの達成

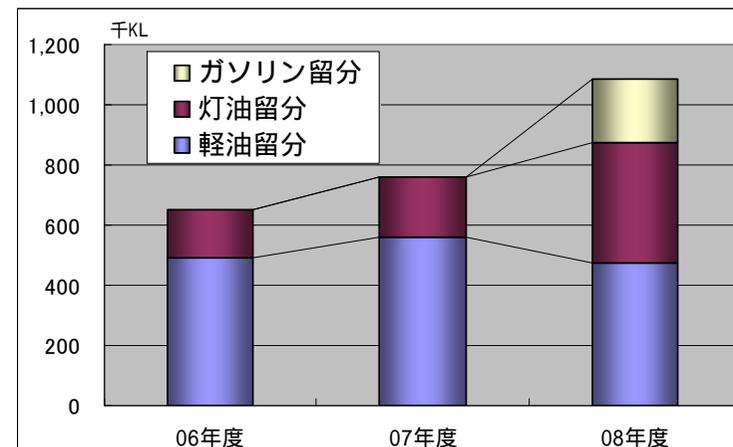


一層のコスト競争力の強化と需要構造の変化への柔軟な対応

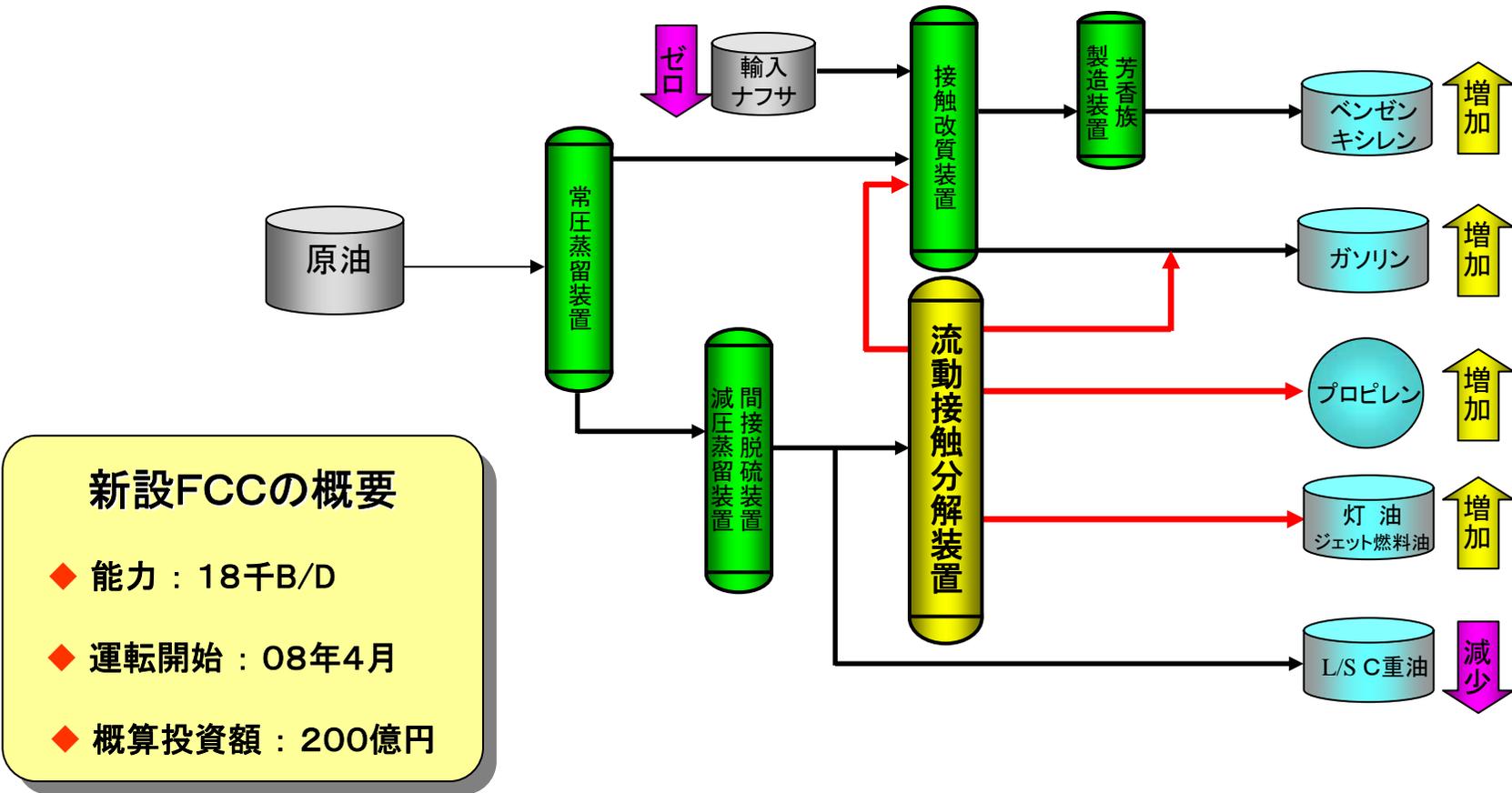
- 安全・安定操業のための既存設備の更新・増強
- 業務提携による販売の拡充、収益力の向上
 - ⇒ 昭和シェル石油と06年度より本格的取引を開始
- 需要構造の変化に対応した製品の白油化/高付加価値化
 - ⇒ 流動接触分解装置(FCC)新規増設などによるボトムレス対応
- 製品輸出の拡大



製品輸出計画



流動接触分解装置(FCC)新規増設による高付加価値化



上流・下流 合わせて1,000億円規模の投資

上流 650億円

エジプト油田開発案件 100億円
 イラク案件、その他新規案件 550億円
 (プロジェクトファイナンスによる投資拡大も検討)



下流 350億円

FCC新規増設 200億円
 既存設備更新工事 100億円
 既存設備能力増強工事 50億円



原油・石油製品販売見通し

千バレル/日

	06年度	07年度	08年度
カフジ原油	45.0	55.0	75.0
フート原油	5.0	5.0	5.0
南海ミディアム原油	2.7	1.7	1.8
エコフィスク原油	0.8	0.7	0.6
エジプト原油(NWO鉱区)	—	—	3.0
原油計	53.5	62.4	85.4

千KL

揮発油	1,630	1,630	1,841
ナフサ	396	402	230
中間留分	3,390	3,499	3,608
C重油	570	582	343
ベンゼン・キシレン	535	544	588
その他	547	582	829
小計	7,068	7,238	7,438
ジョイント・バーター	562	581	344
製品計	7,630	7,819	7,782
内、輸出量(除バンカー)	654	763	1,084
原油処理量	7,497	7,698	8,008



連結業績見通し(2006～2008年度)

～経常利益は100億円超から200億円超へ拡大～

(億円)	05年度	06年度			07年度			08年度		
原油価格(ドバイ)	\$51.55/Bbl	\$47.00/Bbl ¥110/\$			\$47.00/Bbl ¥110/\$			\$45.00/Bbl ¥110/\$		
原油重軽格差(AL-AH)	\$5.3	\$5.0			\$5.0			\$4.8		
		上流	下流	計	上流	下流	計	上流	下流	計
売上高	6,600	980	4,060	5,040	1,130	4,120	5,250	1,380	4,080	5,460
営業利益	165	39	156	195	18	171	189	32	199	231
経常利益 (除在庫評価損益)	180 (113)	36 (36)	152 (172)	188 (208)	13 (13)	166 (166)	179 (179)	29 (29)	198 (212)	227 (241)

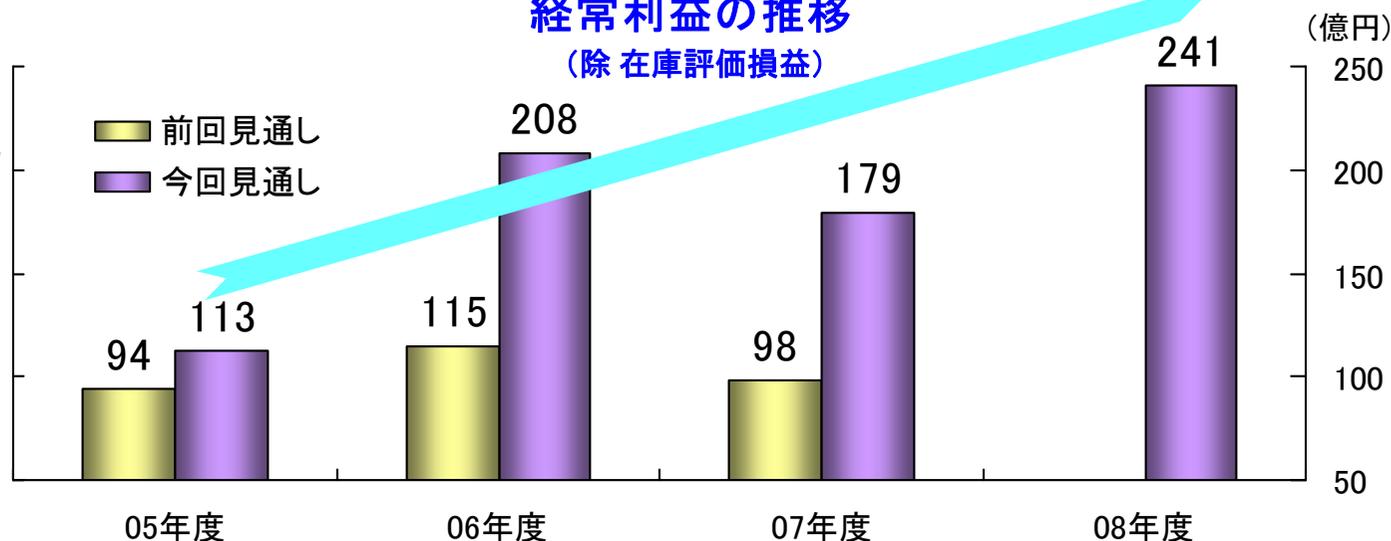
(注) 為替は各年 ¥110/\$

主な増益要因(対前回比)

- ・業務提携による販売の拡充
- ・FCC増設(08年度以降)
- ・製品輸出の拡大
- ・原油重軽格差拡大
- ・エジプトの原油生産開始(08年度以降)

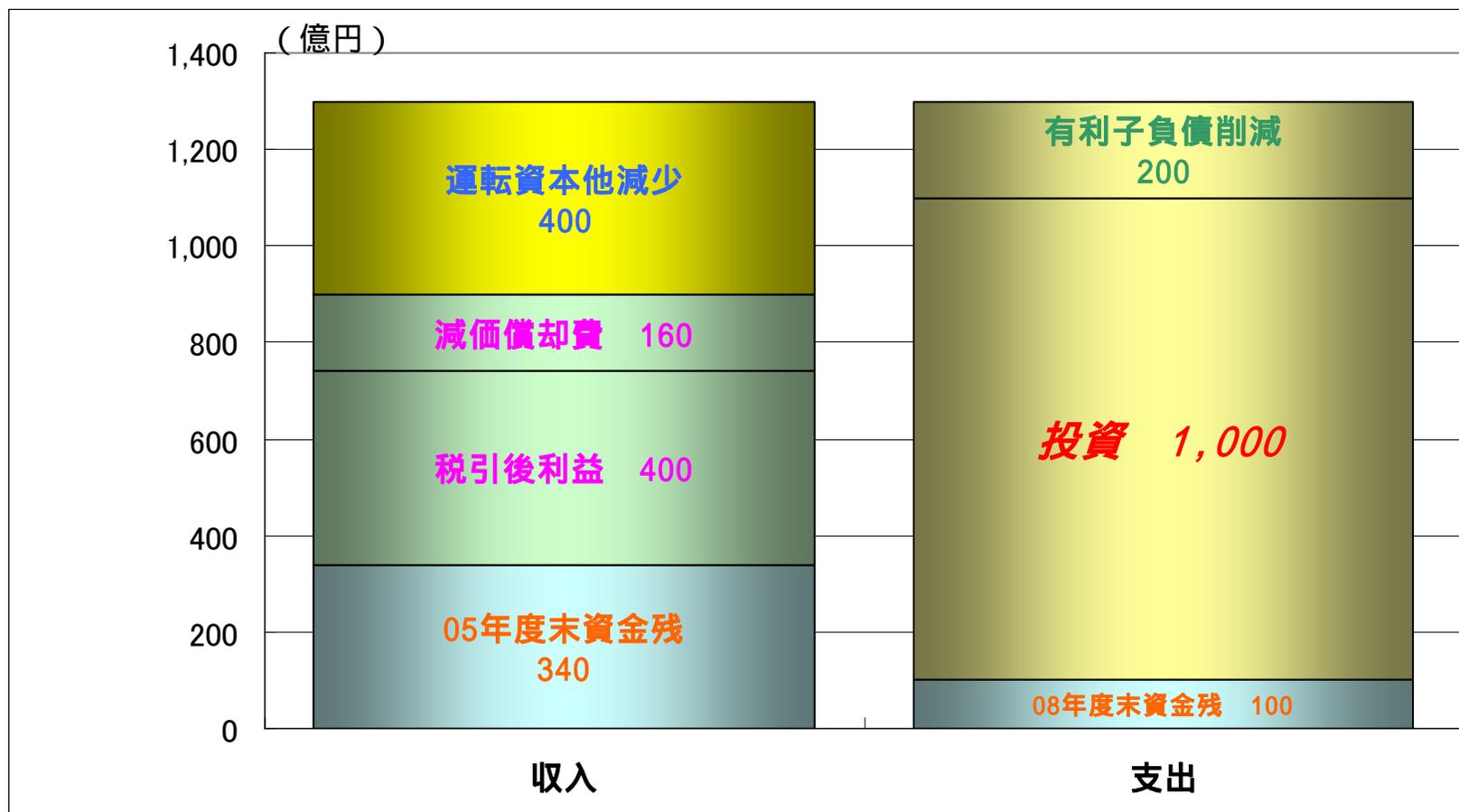
経常利益の推移

(除在庫評価損益)



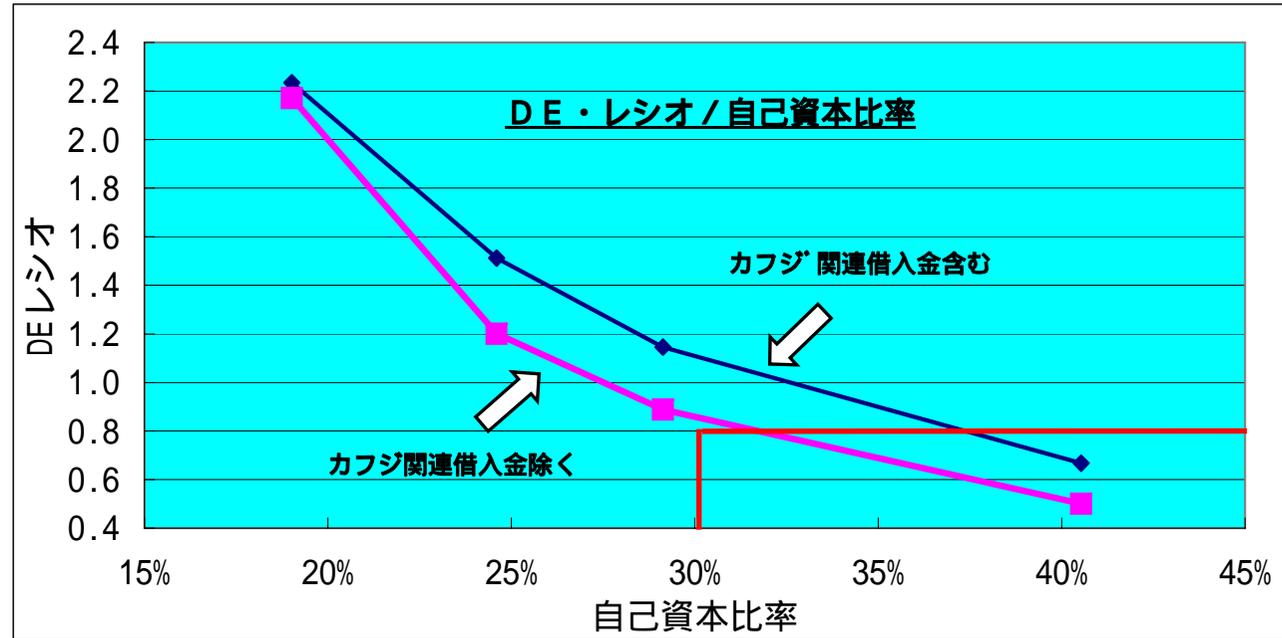
前回見通し: 昨年11月作成の中期事業計画(05～07年度)

キャッシュフロー (2006~2008年度累計)



健全な財務体質の維持

有利子負債750億円
以下への削減後は
DEレシオ0.8倍を維持



(単位: 億円)

	03年3月末	05年		09年3月末
	設立期末実績	9月末実績	10月資本増強後	計画シナリオ
総資産額	2,692	3,630	3,700	4,050
株主資本	512	893	1,078	1,500
自己資本比率	19.0%	24.6%	29.1%	40.5%
有利子負債	1,144	1,350	1,235	1,160
DEレシオ	2.23	1.51	1.15	0.67
有利子負債(カフジ関連除く)	1,112	1,072	957	750
DEレシオ	2.17	1.20	0.89	0.50



この資料には、当社の現在の計画や業績見通しなどが含まれております。それら将来の計画や予想数値などは、現在入手可能な情報をもとに、当社が計画・予測したものであります。実際の業績などは、今後の様々な条件・要素によりこの計画などとは異なる場合があります、この資料はその実現を確約したり、保証するものではありません。



www.aochd.co.jp/

お問合せ先：

IR・広報部 関川・粕谷まで